

身体を健にして、よく知り、よく行え〈 脇 蘭室 〉

〈 学校教育目標 〉

おもいを
かたちに

やさしさいっぱい あせいいっぱい まなびいっぱい

めざす子どもの姿と取組

○子どもの姿 ●は取組
アンダーラインは最重点取組
(保)・・・保護者と協働 (地)・・・地域と協働

基礎学力が身についている子ども

豊かな表現ができる子ども



- 進んであいさつや返事をしている
- 黙って掃除をしている
- 漢字や計算、音読をがんばっている
- 話をしっかり聴ける
- 授業がわかる
 - 生活SD・学習SD※1の徹底
 - 人間関係づくりプログラム月1回
 - 豊小サーキットの取組
 - 挨拶運動・歩いて登校・1日60分以上運動(保)
 - 先手挨拶運動(地)



- やさしい言葉遣いをしている
- 健康や安全に気をつけている
- 生活や学習のきまりを守っている
- 考えたり話し合ったりできる
 - 生活指導の3機能を意識した授業
 - 感想や考えの変化を書く授業(まなびいっぱい)
 - 10-7-1-2運動(保)
 - 地域の人との触れ合い(SA※2活用、保・地)

楽しい授業=授業力の向上

～考える力・表現する力を育てる授業づくり～

自発的に取り組む子ども

保護者の実態と願い

- ・学校教育への理解やSA参加など協力的
- ・共稼ぎの増加
- ・豊かな人間関係の育成
- ・基礎・基本の定着と主体的な行動
- ・健康で安全な生活

- 休み時間は外で遊んでいる
- 歩いて登下校している
- たくさん本や新聞を読んでいる
- めあてをもって学習や運動をしている
 - あせいいっぱいタイム
 - 自己目標設定と振り返り(認め、励ます)
 - 家読の日・家庭学習のすすめ(保)
 - ボランティア見守り活動(地)

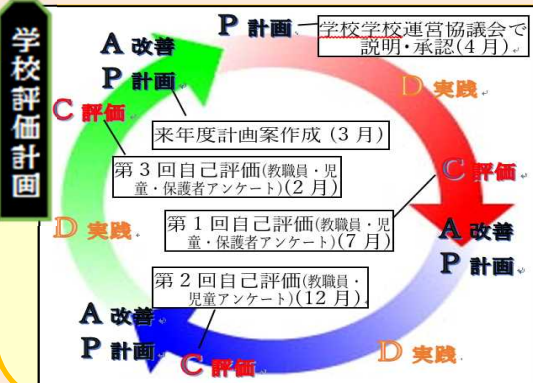
地域の実態と願い

- ・登下校時の交通指導や見守りなど協力的
- ・協力的である方々の高齢化
- ・地域を知り、積極的な関わり
- ・挨拶の励行



学校運営協議会(学習支援部・環境整備部・学校安全部)

- 触れ合う中からやさしさを学ぶ(児童にとって)
- 学校の応援団(教職員にとって)
- 活動の中から地域を学ぶ(保護者にとって)
- 地域の学校(地域の方々にとって)



【めざす教師像】

- 授業改善に努め、互いに学び合う・高め合う教師(専門的知識と実践的指導力、指導教諭による授業や生活指導についての指導助言)
- 子どもとふれ合い、心豊かな教師(使命感・豊かな人間性・高い倫理観)
- 家庭・地域と協働して目標達成しようとする教師(学校組織の一員として・協働できる・未知の課題に立ち向かう力・社会性・創造力)

【その他の取組】

- ◇学習指導・生徒指導の充実(教科科担任制・交換授業)
- ◇学習・読書環境の充実
- ◇合理的配慮の充実
- ◇働き方改革

※1「学習SD」(スタンダード)
①時間②準備③礼④姿勢⑤話す聞く「生活SD」
①あいさつ ②靴のかかとそろえ
③無言清掃 ④雑巾等の片付け

※2「SA」スクール・アシスタント

